

平成 27 年度事業報告書

公益財団法人いばらき腎臓財団

公 1. 臓器移植の推進に関する事業

1. 臓器移植普及啓発事業

筑波大学附属病院、茨城県腎臓病患者連絡協議会、市町村と連携し以下のとおり臓器移植、臓器提供意思表示の記載を求める普及啓発活動を行い、資料・パンフレットを 約 4,100 人に配布した。

	イベント名	実施日	配布数	備考
1	よかっぺまつり(日立市)	9月12日	20	茨腎協と連携
2	臓器移植月間展示(筑波大学附属病院内)	10月15日	300	筑波大学附属病院連携
3	土浦健康まつり	10月18日	300	茨腎協と連携
4	しもつま砂沼フェスティバル	10月18日	1,000	〃
5	つくば健康フェスタ	10月25日	1,000	つくば市協力
6	鹿嶋まつり	10月25日	510	茨腎協と連携
7	つくば医師会主催市民公開講座	11月29日	150	つくば医師会協力
8	しもつま砂沼フェスティバル	10月19日	100	茨腎協と連携
9	雨情の里港まつり(北茨城市)	11月1日	424	〃
10	筑波大学雙峰祭	11月7、8日	300	青少年対象

2. 青少年を対象とした普及啓発物の作成・配布

- ① 青少年に対する臓器移植普及啓発を目的に作成した動画をスマートフォンを通じて配信。AR カードをいのちの学習会実施校及び県内中・高等学校に訪問し約 1,450 枚を配布した。
- ② ミニノートの作成
鹿島アントラーズから提供されたエンブレムを表紙としたミニノートを 1,000 部作製し、イベント参加者及びいのちの学習会参加者に配布した。

	学校名	実施日	AR カード 配布数	ミニノート 配布数
1	取手第二高等学校	10月8日	300	
2	石岡商業高等学校	10月15日	120	
3	筑波大学雙峰祭	11月7、8日		290
4	鹿嶋市立大野中学校	11月11日	450	450
5	水戸葵陵高等学校・英宏中学校	12月19日	200	
6	つくば市立桜南児童館	1月7日		60
7	神栖市立大野原小学校	1月27日		80
8	土浦第三高等学校	2月2日	250	
9	つくば市立今鹿島小学校	2月17日		65
10	岩瀬高等学校	3月8日	130	

3. 臓器移植に関する意識調査の実施

平成 27 年 10 月 25 日つくば健康フェスタ、11 月 7,8 日筑波大学学園祭にて、一般市民に臓器移植に関する普及啓発を行うとともに、本アンケートを実施した。また、平成 27 年 7 月～平成 28 年 2 月にかけて実施した企業等での出前講演会にて、就労者等に慢性腎臓病の予防啓発を行

うとともに、本アンケートを実施した。800名分の質問紙を回収し、前年度に実施した県北地域のデータ600名分と統合し、1400名分のデータ集計・解析を行った。

4. 臓器移植に関する協賛

筑波大学医学医療系と連携し、以下講演会に協賛した。

イベント名	実施日	資料配布数
腎不全治療について考える ～透析療養と腎移植～ (於;筑波大学医学エリア)	9月4日	70

5. 組織適合検査費用の助成

- ①筑波大学附属病院 15名 ②自治医科大学附属病院 3名
③東京女子医大附属病院 2名(個人へ助成) 計20名

6. いのちの学習会の実施

①県内小・中・高等学校に講師派遣し、いのちの大切さや臓器移植について普及啓発した。

区分	学校名	実施日	時間(分)	人数(人)	上段：講師名 下段：講演タイトル	対象
小学校	1 常陸太田市立機初	10/20	45×2	117	山縣香織 (つくば国際大学助教) いのちについて考えよう	4,5学年
	2 下妻市立高道祖	11/7	45	29	桜庭 巧 明日は心から笑えるよ	3学年 保護者29名
	3 水戸市立梅が丘	11/12	45	170	福田佳奈子(財団職員) 臓器移植について考えよう	5学年
	4 つくば市立今鹿島	11/27	45×2	75	山縣香織 (つくば国際大学助教) いのちについて考えよう 臓器移植について考えよう	1,2,3学年
	5 土浦市立山ノ荘	12/2	45	60	福田佳奈子(財団職員) 臓器移植について考えよう	4,5,6学年 保護者40名
	6 つくば市立桜南 児童館	1/7	45	50	山縣香織 (つくば国際大学助教) いのちについて考えよう	1,2,3学年
	7 神栖市立大野原	11/27	45	76	山縣香織 (つくば国際大学助教) いのちについて考えよう	2学年
	8 つくば市立今鹿島	2/17	45	60	福田佳奈子(財団職員) 臓器移植について考えよう	4,5,6学年
	計	9回		637		
中学校	9 鹿嶋市立大野	11/11	50	441	福田佳奈子(財団職員) 臓器移植について考えよう	1,2,3学年
	10 水戸英宏	12/19	60	100	見目政隆 (厚生労働省 厚生科学審議会 専門委員) 臓器移植について考えよう	1,2学年
	計	2回		541		
高校	11 茗溪学園	10/7	60	25	高野恵輔 (筑波大学消化器外科医) 臓器移植を知っていますか	2学年
	12 取手第二	10/8	60	289	高野恵輔 (筑波大学消化器外科医) 臓器移植を知っていますか	2,3学年

	13	石岡商業	10/15	60	118	高野恵輔 (筑波大学消化器外科医) 腎臓移植を知っていますか	1学年
	14	水戸葵陵	12/19	60	100	見目政隆 (厚生労働省 厚生科学審議会 専門委員) 臓器移植について	1, 2学年
	15	土浦第三	2/2	60	240	高野恵輔 (筑波大学消化器外科医) 腎臓移植を知っていますか	1学年
	16	岩瀬	3/9	90	150	大河内信弘 (理事長・筑波大学教授) 移植医療に関わる看護師の心 構え	1, 2, 3学年
		計	6校回		922		
教員	17	下妻市立高道祖	7/30	60	17	大河内信弘 (理事長・筑波大学教授) 生命倫理	小学校教員
合計			18回	児童・生徒 2, 100人	教員合計 17人	保護者合計 69人	

- ②いのちの学習会事業説明PRを目的としたつくば市近郊学校訪問
つくば市教育局, 土浦第一高等学校, 土浦日大高等学校, つくば市立春日学園, つくば市立桜南小学校,
茗溪学園へ訪問し開催を要請した。

公 2. 慢性腎臓病に関する事業

1. 検尿手帳の作成・寄贈

児童・生徒を対象とした慢性腎臓病重症化予防コンテンツを新たに作成し、平成 27 年 10 月、茨城県学校保健会へ 480 冊贈呈した。

2. 各地健康イベントの後援、協賛

①以下イベントに協賛・後援を行った。

イベント名	実施日	備考
1.茨城県・中央地域を中心とする「慢性腎臓病 (CKD) 家族体験型啓発イベント (於 ; イオンモール水戸内原店)	5 月 24 日	資料配布数 300
2.市民公開講座「あなたの腎臓を守るために」 (於 ; つくば国際会議場)	11 月 21 日	ミニコミ誌に掲載

②つくば市健康マイレージ事業協賛として、健康活動を支援し慢性腎臓病予防に寄与するため参加者に対し歩数計 30 個を提供した。

3. 出前講演会の実施

	実施日	訪問団体	講師	参加者数
1	7 月 21 日	株式会社ツムラ茨城工場	福田佳奈子(財団職員)	57
2	9 月 1 日	鯨井会計下妻事務所	福田佳奈子(財団職員)	42
3	9 月 5 日	株式会社イセブ	福田佳奈子(財団職員)	27
4	9 月 8 日	つくば市食生活改善委員	福田佳奈子(財団職員)	20

		(島名)		
5	10月13日	つくば市食生活改善委員 (荃崎)	福田佳奈子(財団職員)	20
6	10月14日	つくば市食生活改善委員 (大穂)	福田佳奈子(財団職員)	23
7	10月15日	つくば市食生活改善委員 (桜)	福田佳奈子(財団職員)	26
8	10月30日	株式会社 パナホームセキショウ	福田佳奈子(財団職員)	50
9	11月24日	株式会社トップ下妻工場	福田佳奈子(財団職員)	25
10	平成28年 2月29日	株式会社アクサ生命保険	福田佳奈子(財団職員)	35
合計		10回	325人	

3. 慢性腎臓病に関する意識調査の実施

平成27年10月25日つくば健康フェスタ, 11月7,8日筑波大学学園祭にて, 一般市民に臓器移植・慢性腎臓病に関する普及啓発を行うとともに, 本アンケートを実施した。また, 平成27年7月～平成28年2月にかけて実施した企業等での出前講演会にて, 就労者等に慢性腎臓病の予防啓発を行うとともに, 本アンケートを実施した。800名分の質問紙を回収し, 前年度に実施した県北地域のデータ600名分と統合し, 1400名分のデータ集計・解析を行った。

その他

1. 広報紙の発行

- ①10月1日(秋号) 移植でつながるいのち 10,000部
- ②3月10日(春号) 移植にかかわる人の想い 10,000部

2. パブリシティ

①プレスリリース

	日付	対象	内容
1	11月27日	つくば学園記者クラブ	いのちのリレー～臓器移植を知ろう～イベント開催について

②メディア掲載

	日付	媒体名	内容
1	10月31日	読売新聞茨城版常陽リビング (県南エリア配布)	いのちのリレー～臓器移植を知ろう～イベント開催について
2	12月12日	読売新聞茨城版	いのちの学習会について

以上